



19万人のひろば

八千代市イメージキャラクター「やっち」



「いちご&ミルクまつり」を開催

3月22日、農業交流センターでいちご&ミルクまつりが行われ、親子連れなど約4,000人が来場しました。2回目の今回は、いちごジャム作り・バター作りのほか、摘みたていちごの販売、畜産ガールズユニットCOWMIXによるライブなど、イベントが目白押し。いちご大福づくり講習会では、餡で包まれたいちごを、白玉粉と砂糖に水を加えて作った求肥で丁寧に包む子どもたちの姿が見られました。

危ない時は押して歩こう

イオンモールで自転車安全教室

3月21日、イオンモール八千代緑が丘で「ルールを守ろう!! 自転車安全教室」が行われました。開店10周年を記念して企画されたもので、近隣の小学生や買い物に訪れた親子などが参加。警察官や交通指導員が、スラローム体験や自転車シミュレーター体験などを通して安全な乗り方を指導しました。スクランブル交差点が多く、自転車と歩行者の事故が増加している緑が丘地区。歩行者が多い場合など、危険な状況では自転車を下りて、押して歩きましょう。



「すぐに止まれる速度で走りましょう」とアドバイス

八千代少年少女合唱団 演奏旅行でオーストリア・イタリアを訪問

八千代少年少女合唱団の一行が、3月25日～4月1日の日程でヨーロッパへの演奏旅行を行いました。オーストリアのインスブルック市では、13世紀に創設された由緒ある「ヴィルテン少年合唱団」との合同コンサートや同市主催のレセプション、イタリアのミラノでは、「ヴェルディハウス（音楽家たちの老人ホーム）」の慰問などを行い、現地の人々との交流を深めました。



▲チーバくん



▲インスブルック市のアラールハイリゲン教会での合同コンサート



▲イタリア・ヴェローナの野外歌劇場では、イタリア政府観光局からの要請で急遽ライブ演奏を実施

披露した主な楽曲

- アベ・マリア
- オー・ソレ・ミオ
- サンタルチア
- さくらさくら
- ソーラン節
- おてもやん など



▲けん玉やお手玉、折り紙など日本の遊びを紹介

4月29日(祝)に市民会館で演奏会

ヨーロッパ演奏旅行の報告も行います。

- ▶日時 4月29日(祝)午後2時開演
- ▶場所 市民会館
- ▶費用 A席1,800円、B席1,500円
- ▶問い合わせ 合唱団事務局 ☎080-6881-4582

感謝状を贈呈しました

小板橋南地区まちづくり研究会は、大和田駅南地区土地区画整理事業に関して、市と地権者や地域住民とのパイプ役を担うなど、多大な貢献をしました。3月25日、最後まで同研究会の役員として尽力された花嶋九五郎さん、山崎利治さん、多田有宏さん、和田彬さん、齋藤榮治さんに対し、市長から感謝状を贈呈しました。

8事業所と協定書を締結しました

3月23日、市と以下の8事業所は、高齢者見守りネットワーク活動に関する協定を締結しました。
▶第一環境株式会社 ▶大多喜ガス株式会社 ▶千葉ガス株式会社 ▶東京電力株式会社 ▶読売新聞販売店の8店舗 ▶朝日新聞販売店の6店舗 ▶千葉県ヤクルト販売株式会社 ▶株式会社川島不動産 住まい方相談所リ・エルダ



リサイクル・ガイド 消費生活センター ☎485-0559

●この欄のお問い合わせは、消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時まで(午後4時～5時は☎483-1151へ)。市内在住の人が対象。企業・営利団体は利用できません。

- 【あげます】▶バンジョー (本体ケース付き、弦は要交換) ▶室内犬用ケージ (組立式・茶色木枠・縦横鉄製) / 縦64cm×横92cm×高さ61cm ▶パイプ式シングルベッド (新品)
- 【ゆずります・有料】▶セラミックヒーター (新古品・縦型) / 高さ80cm×幅40cm ▶手打ちそば道具一式
- 【ゆずって・有料】▶三輪自転車 ▶大正琴

八千代歌壇

佐波 洋子選

職を退く弥生三月構内の染井吉野咲いてくれるか

(大和田新田) 角田 邦夫

「いいんだよ」母のくちくせみぞれの日「いいんだよね」と言いつて逝きたり

(八千代台東) 森野 豊作

アイスブルー地球の一部かいまみるピョンピョンわたる流水の上

(八千代台北) 若菜 欽子

凍てついた黒い土塊持ち上げて水仙青く二センチの立春

(八千代台北) 村田 一江

「バイバイ」とコトバと体は別れても文字が始める次のステージ

(勝田台南) 佐々木紀子

こぼれ米拾ふ知恵もつ鳩教羽農協見下ろし電線にゐる

(大和田) 飯名 好子

むらさずめ木の葉の様に止まりいて裸木のこずえはしばしはなやぎ

(ゆりのき台) 斉藤 野の

さくら咲く知らせありし日の感激は傘寿を経てもいまだ忘れず

(米 本) 五味 信雄

選評 一首目、染井吉野が効果的。新しい門出に相応しい格調を出して、退職をする自分への慰藉や明日への祝福を籠めた開花への期待が沁みる。二首目、常に他者への肯定や寛大さとして母は「いいんだよ」と言っていた。その母が最期に同意を求めようとして亡くなったのが切なく、ねが効いている。三首目、美しいアイスブルーの地球としての景の大きさと、その一部の流水を渡る個としての作者が生きて表現されている。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

老木に宿る精霊天に伸び 八千代台南 坂内 なお
 顔色であなたの元気見きわめる 八千代台北 石川 静子
 思い出の中へ若さを巻き戻す 大和田新田 阿部けいこ
 朗らかに人生の旅いつまでも 村上岡地 山田 純子
 ハードルを下げずに欲の芽をさます 緑が丘 黒木 麗
 オフレコが舞って舞ってのスクヤンダル 下 高野 廣田 高見
 アイムケンジ報復は否のころざし 萱 田 今井 ちる
 ケータイに頭下げたり笑ったり 大和田新田 比気 よね

やちよ情報メール
(防災・防犯・環境・火災・)
イベント・徘徊高齢者等
登録申し込みは yachियो@sg-m.jp <

